



ロータリー2024～2025年度 会員一人一人が主役、つながりを広げ、 さあ行動しよう

第2840地区 2024～2025年ロータリーのテーマ

館林ロータリークラブ会報

R.I加盟承認 1958年6月2日

Club ID 13956

2024年10月4日(金) 第3210回例会報告 (No. 13)

点 鐘・ソング 国歌 奉仕の理想
— 会長挨拶 —



関井 宏一 会長

皆さん、改めましてこんにちは。

本日は、森ガバナーはじめ地区の役員の方もお見えになっております。意見交換会、無事に滞りなく終了することが出来ました。ありがとうございました。

先日、私 RLI の1番を受けていなかったのですが、日曜日に受けに行って、1年ずれているのですが、1番の講義になると、基本的なロータリアンとしての学習というか講義を受けることとなります。どちらかというとな非常に質問を投げかけてくるような内容でして、それに対してどう答えるという所ですけど、いろいろその中で抽象的な事がいっぱい出てくる言葉が、倫理という言葉がよく出てくるんですけど、倫理というのは一般的には、いわゆる倫理道徳、やってはいけないとか何とか。ただ倫理というのは最低限の決まり事とところでですね、やはり日本は生まれながらにきちりと教育されていますので、何をしてもいけないとか、目上の人を尊ぶ。そういったようなところを教え込まれている。それが倫理という部分に形成されてきているのかな。これが中東になると、必ず報復ですとか、倫理観の違いというのは、地域によって、生まれてくる根底の部分が違うのかなと。そういった部分で、ロータリーもDEIということで、多様性という部分を重要視しているところですが、そうい

った考え等に関してはですね、どうなのかなとちょっと思ったりするところがございます。明日は米山の講師セミナーがありますので、また勉強しに行って来たいと思います。以上で挨拶を終わります。ありがとうございました。

— ビジター紹介 —



国際ロータリー第2840地区

ガバナー 森 末廣 様

第4分区Bガバナー補佐 阿部 豊子 様

地区副幹事 岩崎 靖司 様

地区副幹事 板場 俊方 様

— 米山奨学金授与 —



米山記念奨学生 シェルパ・ニマ・テンディ さん

一 会 務 報 告 一

関井 宏一 会長

R 6. 9. 29 (日) RLIセミナー パートI
於・前橋問屋センター会館
参加者 本島 克幸・藤島 厚・関井 宏一
毛塚 宏・山本 樹
R 6. 10. 4 (金) クラブ役員懇談会
於・館林市文化会館小ホール
参加者 関井 宏一・小堀 良武・飯塚 一成
今泉 始宏・大澤 孝司・毛塚 宏
小池 敏郎・小暮 雅丈・齊藤 一則
瀬山 欣春・中世 吉昭・根岸 利正
宮内 敦夫・矢島 孝昭・山本 樹
横田 善次
入会3年未満会員 田中 聡美

今後の予定

R 6. 10. 4 (金) 館林創意くふう作品展表彰式
於・アゼリアモール「アゼリアホール」
対象者 関井 宏一
R 6. 10. 6 (日) 米山カウンセラーセミナー
於・前橋問屋センター会館
対象者 長柄 光則・飯塚 一成
R 6. 10. 6 (日) 米山記念奨学セミナー
於・前橋問屋センター会館
対象者 関井 宏一・小堀 良武・飯塚 一成
大澤 孝司・本島 克幸
R 6. 10. 8 (火) 関井年度第1回親睦ゴルフコンペ
於・桃里カントリー倶楽部
R 6. 10. 14 (月) 花と緑の館林づくり協議会
苗木配布会 於・ダノン城沼アリーナ周辺
対象者 関口 昇
R 6. 10. 16 (水) 第4分区B会長・幹事会
於・つかさ本店
対象者 関井 宏一・小堀 良武
R 6. 10. 18 (金) 館林市健康づくり推進懇話会
於・館林市保健センター
対象者 藤島 厚
R 6. 10. 19 (土) 地区リーダーシップセミナー
於・桐生グランドホテル
対象者 関井 宏一・小堀 良武・宮内 敦夫
R 6. 10. 19 (土) RI会長代理ご夫婦歓迎晩餐会
於・桐生グランドホテル
対象者 関井 宏一・小堀 良武・宮内 敦夫
R 6. 10. 20 (日) 地区大会／エクスカーション
於・美喜仁桐生文化会館／桐生絹遺産めぐり
R 6. 10. 27 (日) RLIセミナー パートII
於・前橋問屋センター会館
対象者 本島 克幸・藤島 厚・毛塚 宏
山本 樹
R 6. 11. 8 (金) 公共イメージ・ICT推進セミナー
於・前橋問屋センター会館
対象者 関井 宏一・小堀 良武・小暮 雅丈
R 6. 11. 15 (金) 第4分区A・B10RC親睦
チャリティゴルフ大会 (ホスト)

於・ゴールド佐野カントリークラブ
R 6. 11. 15 (金) 夜間例会
於・ニューミヤコホテル館林
R 6. 11. 24 (日) RLIセミナー パートIII
於・前橋問屋センター会館
対象者 本島 克幸・藤島 厚・毛塚 宏
山本 樹
R 7. 6. 21 (土) ~ 25日 (水) 国際大会
於・カルガリー (カナダ)

一 クラブ役員懇談会報告 一



一 幹 事 報 告 一



小堀 良武 幹事

1. 例会場・例会時間の変更

◆大泉RC

10月16日(水) → 振替休会(20日地区大会と振替)

10月23日(水) → 休会(定款第7条第1節(d)により)

10月30日(水) → ガバナー公式訪問

◆太田RC

10月10日(木) → 移動例会(ロータリーの森清掃例会)

時間 12:00~

会場 太田市中央公園

10月17日(木) → 20日(日)地区大会へ振替

10月24日(木) → 移動例会(企業訪問、工場見学)

◆沼田RC

10月8日(火) → 10月20日(日)地区大会に振替

10月15日(火) → 休会(定款第7条第1節(d)により)

2. 会報、週報

◆大泉RC → 9月会報

◆館林東RC → 9月会報

◆館林ミレニアムRC → 9月会報

3. その他

◆ガバナー事務所

①ガバナー月信10月号のご送付

ガバナー事務所HPからもダウンロードできるようになっております。

https://www.rid2840.jp/mori/g_gesshin.html

②地区大会開会時間変更のお知らせ

【日時】10月20日(日)地区大会

登録受付 9:45~

開会 10:30

【会場】地区大会本会議所 美喜仁桐生文化会館 シルクホール

◆国際ロータリー日本事務局

ロータリー財団認証品のご送付

ポールハリスフェローマルチプル6

小暮 高史 会員

◆(公財)ロータリー米山記念奨学会

10月米山月間資料のご送付

— 委員会報告 —



出席・ニコニコBOX委員会 森田 信一郎 委員長

例会出席報告

通算3210回例会

会員数	55名
出席率算出会員数	51名
出席者数	28名
欠席者数	23名
出席率	54.90%
前前回修正	86.54%~86.54%



矢島 孝昭 S・A・A

— ニコニコBOX —

☆関井 宏一会長 大変頂きました
森末廣ガバナー、阿部ガバナー補佐、岩崎・板場地区副幹事、ご来訪感謝申し上げます。

☆小堀 良武幹事 大変頂きました
森末廣ガバナー、阿部ガバナー補佐、岩崎地区副幹事、板場副幹事 本日はよろしく申し上げます。

☆宮内 敦夫パストガバナー 大変頂きました
森ガバナー阿部ガバナー補佐、岩崎副幹事、板場副幹事、御多用のところをおいでくださり、たいへんありがとうございます。よろしくご指導ください。

☆野辺 昌弘会員 頂きました
森末廣ガバナー公式訪問歓迎いたします。よろしくお願いたします。

☆小暮 雅丈会員 大変頂きました
森ガバナー御一行様、今日はよろしくお願い致します。

☆小池 敏郎会員 頂きました
森末廣ガバナー御一行様公式訪問有難うございます。御指導宜しくお願いたします。

☆長柄 純会員 頂きました
森ガバナーご来訪に感謝申し上げます。

☆大澤 孝司会員 頂きました

10月は米山月間です！よろしくお願いいたします。

☆瀬山 欣春会員 頂きました

本日は、ガバナー公式訪問で森ガバナーのご来訪をいただき、色々なご指導に感謝申し上げます。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

☆横田 善次会員 頂きました

森 末廣ガバナー、館林ロータリー来訪有難うございます。御指導、よろしくお願いいたします。

☆山本 樹会員 頂きました

森ガバナー阿部ガバナー補佐岩崎・板場両地区副幹事本日は来訪ありがとうございます。ご指導宜しく願います。

☆根岸 利正会員 頂きました

本日は森ガバナー、スタッフの皆様ありがとうございます。

☆小池 和敏会員 頂きました

森末廣ガバナーのご来訪を歓迎いたします。

ーガバナー講話ー



国際ロータリー第2840地区ガバナー 森 末廣 様

館林ロータリークラブの皆様、こんにちは。今年度2840地区ガバナーを務めさせていただきます桐生ロータリークラブの森です。1年間よろしくお願いいたします。

まずお願いは、月信を毎月見ていただきたいかなど。ここにですね、2840地区の活動状況とか、そう言うのが載っていますので、1つよろしくお願いいたしますと思っています。

これ館林ロータリークラブのバナーなのですね。66年前に作られたかはわからないのですが、森田パストガバナーの2840地区の20周年の時に、バナーを全クラ

ブから集めて置いていたと。実際ですね、段ボールの中に入っていたのですね。これを今年度ガバナー事務所に貼りましょうということで、そういうことで、今ガバナー事務所の壁の所に45クラブ貼っております。つつじか何かのマークなのですかね。多分そうだと思うんですけど。現況報告書にバナーの説明が入っているというのは、今16クラブ回ったんですけど、2クラブバナーの説明がありました。館林ロータリークラブさんでも、バナーの説明でも入れられたら良いのではないかと思います。

これは今年度のRI会長アーチックさんのテーマのロゴマークですね。The Magic of Rotary. これが私の年度のバッチなんですけど、糸車で桐生なのでこういうデザインにしました。

今日お伝えしたいのは、ステファニー・A・アーチックさん、RI会長のメッセージとテーマで、3年間の目標スリーイヤーズローリングゴールズ。これ私の地区スローガンです。と、地区大会のご案内ということで。その他に、世界大会のカルガリー、これに参加して頂ければいいかなあと考えていますけど、ご説明いたします。

ステファニーさんのメッセージがここにあるのですが、2024年1月7日から11日にアメリカフロリダ州のオーランドで国際協議会に行つて来ました。5日間でほとんどホテルから出ないような形ですね。缶詰状態だったということです。羽田空港からヒューストン経由でオーランドに行きました。フロリダ半島のちょうど真ん中にあります。周りはほとんどゴルフ場で、この辺りは湿地帯なのですね。コンベンションホールで、我々泊まっているところから会議場まで10分以上歩いて行くような。だいたい毎日9000歩から10000歩歩いてたかと思います。このコンベンションホールで、130国で1500人くらい集まってやっておりました。以前はサンディエゴでやっていたのですが、保坂さんの時からこちらでやっているということです。

RI会長のメッセージということで5分ほど聞いてもらえればと思います。

～RI会長メッセージ動画～

ロータリーのマジックを掲げられました。この意味するところは、私の解釈ですが、奉仕活動、クラブ活動を通じて、一人ではできないことも、同じ目的を持って人が集まることで、その活動が快くでき、やり終えた時の達成感が得られ、そして、参加した人との違和感のない自然な交流ができ、大きな精神的満足感が得

られる。最善のサービスをすれば結果として最大の利益が得られる。もっともよく奉仕する者が、最も多く報われる者だと私は思います。ロータリーのマジックで、行動計画を推進させましょう。そして地域に必要とされるクラブ作りが大切だと思います。そして、あと2つアークさんが言っているのは、平和を優先するロータリーの行動計画を推進し、継続と変化のバランスを取り、平和のために活動するよう介入を促したと。2025年には分断された世界を癒すテーマに会長主催平和会議を開催する予定となっています。9月のロータリーの友の表紙の裏にですね、平和会議2月の10何日だったかに開催していますので、ぜひとも参考にしてもらえればと思います。それで、ロータリーの平和フェロシップは紛争を終わらせ、予防するきっかけとなる平和開発の専門家を世界各地で育成するために、20何年以上前に始まったということです。この会議は、ロータリーの平和活動に焦点を当て、ともに学ぶ機会となります。また、継続と変化のバランスを取ることも必要性も強調し、どちらもロータリー行動計画の原動力であると述べました。この計画はロータリーの最善のアイデアを捨てるのではなく、それを土台として築いてゆくもの。私たちは、バランスを取るという難題に直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません。好ましい変化をもたらす一つの方法は、クラブで多様性、公平さ、インクルージョン（DEI）の原則を取り入れることであると。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎え入れることを願っています。たとえ地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても、DEIを受け入れれば共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注げばロータリーは最も国家的で時代に即した存在になることが出来るといわれています。会長のイニシアチブですけども、最優先課題は会員増強を図ること。スリーイヤーズローリングゴールズ、3年間計画。それからロータリーのクラブでの体験を魅力的なものにする。ロータリーの行動計画、ロータリーの強さを維持する。積極的な平和を通じて、分断された世界を癒す。4つのテストの重要性、ピースポール 平和の塔のプロジェクトの推進。継続性。

前任者と後任者と協力することで、クラブに根付いていることに目を向けると。それから具体的な目標としてコミットされた事項として、スリーイヤーズローリングゴールズを前提として、今年度各地区で純増100名を目指

してください。なかなか厳しい課題ですけども、これに近づくような形でやっていきたいと思います。ぜひとも、会員増強をお願いしたい。

2番目に各地区での4から5クラブの新規クラブを立ち上げてください。なかなかこれも難しい話ですけど、会員増強にならないとなかなか難しいかなと思っています。3年間の目標ということで、国際ロータリーの理事会は、活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけ2024年から2025年度のトライアル期間の初年度としてですね、地区やクラブに対して理解と協力を要請していますということで、これはクラブの発展と活性化のために行うものです。私たちが時代の変化とともに具体的に変化するために提唱する方針を新たな挑戦のチャンスと捉えて実践しましょう。これって、2840地区のホームページにジャパンポータルサイトありますので、ここに載っていますので、参考にしてください。で、具体的にどうすればよいでしょうかということで、クラブとして、1番目は3年間の目標入力と管理は、クラブセントラルで行います。クラブセントラルは現在RIによって3年の目標が設定できるように改変中ですので、まず次年度の目標数値を入力してください。これ、会長さん入れましたよね。で2番目が3年間の目標を立てたら、毎年目標の達成度を検証し、必要に応じて次年度以降の目標を再設定してください。3番目に3年間の目標を設定するため、向こう3年間の会長候補者や委員長、理事会などを巻き込んだ議論が必要になります。場合によっては委員長の任期を複数年にするなど、より継続性を担保する方法をクラブの新しい文化として取り入れる必要があるかもしれません。まあ、継続性を謳っておりますね。4番目は目標を設定したら四半期ごとに進捗や達成度の管理を行ってください。では、地区はどうすればよいでしょうかということで、1番目、ガバナーやガバナー補佐及び関連する地区委員長は、クラブセントラルでクラブの目標設定と、達成との進捗を管理し、必要に応じてサポートを行ってください。2番目、クラブの3年間の目標と計画の実践をサポートする体制を構築してください。マイロータリーの登録、クラブセントラルの使い方、新しいクラブの設立のノウハウ、行動計画の知識習得等のセミナーの開催をしてください。3番目に3年間の目標達成の責任者、プランリーダーを選任し、PG、AG、GN、GNDや地区の担当委員長を巻き込んだ幅広い議論の場を設けてください。4番目に行動計画推進者、今行動計画推進リーダーっていう名前にな

っているのかな、1名を選任し、クラブへの理解浸透を図って下さい。これは、リーダーとして田中パストガバナーに依頼しております。地区への研修実績などアドバイスが必要な場合は、各地域リーダー、ロータリーコーディネーター、アクションプラン推進者などに、依頼をお願いします。

これ今載っているやつですけど、10月に入り、このシートが変わるということですね。ただ、過去3年のと、今年度の目標をここにに入れてもらえればありがたいかなと思います。この前の話の中では、9月末までに、提出って言ってましたよね。

話は変わりますが、2840地区の会員数の推移ということで。館林が、2001年59名だったんですね。ずっと推移して、あまり変わらない状態ですね。本年の目標5名増強ということで、純増5名ですよ。お願いしたいなと思います。今、7月1日時点で、2032人だったということで、今9月までに、昨日の話だと2064名くらいになっているということで30名ほど増えている。ただ来年度の6月には30名から40名くらい減るので、まあなかなか厳しいかなとは思っています。2840地区年度の予算は2000名で設定しているんですけど、なかなか厳しい予算の中でやっていますので、目標2100名くらいをなんとかしたいなと思っています。ご協力の程、よろしくお願ひしたいなと思っています。2001年の時は2500人近かったんですね。ずっと下がっていて、2013年からちょっとV字回復したんですね。また下がり気味だったのですが、去年増えたと。30名ほど増えました。頑張っって何とか第2次V字回復をお願ひしたいなと。

私の地区の運営上の話なのですが、2840地区の地区運営上の課題で最も強く感じていることは、「地区とクラブとの距離感」「奉仕・運営の連続性」が不十分ではないかということです。ガバナーの役割は、「クラブの運営・奉仕を後押しする」クラブを後方支援する。しかしながら、十分な支援、情報の共有が必ずしもできていないように感じています。やはり、地区とクラブの距離感って、地区に会員の方々で出向をお願ひしたいというのがあります。地区に出向して頂ければ、地区の活動とかいろんな情報が入ると思います。そういうことを踏まえてですね、来年度、今募集がかかっていると思いますので、地区の出向をお願ひしたいと思います。本来ですね、ロータリーの地区クラブ運営は単年度であり、その長所を活かしつつ、実践した事業等を評価し、継続性

を図るべきものと考えます。ロータリークラブは、各クラブが主体性を持ち、ロータリアン一人一人の自主的な活動によってクラブが成り立っています。ロータリアン一人一人が主役です。そしてさらに地域に根差し、地域に必要とされるクラブ作りが必要だと考えます。まあ、企業と同様に戦略計画に沿って、継続的に発展することも必要です。こういうことを踏まえてですね、今回私が作ったテーマですけども、会員一人一人が主役 つながりを広げ さあ行動しよう Let's be a center of Rotary, connect the world and take action! ということでクラブがですねロータリー行動計画、クラブの戦略計画に基づいてよりよくなるために変化し、ロータリーの強さを維持できるように、会員一人一人が参加し積極的な関わりを促せる支援をお願ひいたします。

重点事項項目ですが、地区内全クラブがクラブ優秀賞を目指す。会員増強。マイロータリーの登録。なかなか難しいですけども目標85%とお願ひしたいと思います。地区における活発な委員会活動を推進し、ロータリー財団補助金を地区内すべてのクラブが活用する。なかなか難しいですが、新クラブの設立。会員必携にも載っていると思うのですが、2023年から2026年地区3か年戦略計画をクラブとともに推進する。というふうなことを考えております。数値目標、会員増強各クラブ2名。45クラブで2名といっても90名になるんですけど、これにローターアクトが10名ほどいれば100名達成できると思います。宜しくお願ひしたいと思います。寄付については次年度とずっと同じなので、年次給付150ドル以上、ポリオプラス30ドル以上、米山が16000円以上ということになっています。

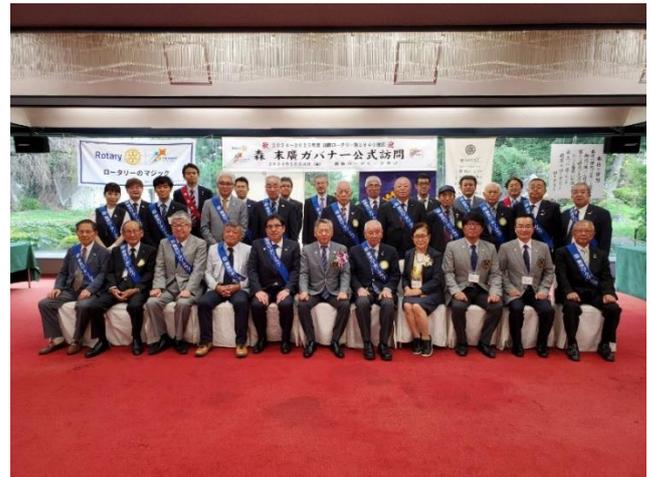
話変わりますが、ロータリー賞の受賞ですが、2020年から21年、館林さんは入っていないのですね。ぜひともロータリー賞、クラブ優秀賞を獲得目指して頂きたいと思っております。なぜクラブはロータリー賞を目指すべきでしょうか。クラブの表彰だけではなく、ロータリーの健全さや成長を確かめるものとするための重要なツールでもあります。クラブ優秀賞の目標に向けて取り組むことで、クラブにおける会員の参加が促され、地域社会でのクラブの重要性が高まり、運営を効率化する一助となります。人々を温かく迎え参加を促すクラブはロータリーの価値観を反映していると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、次世代のためのロータリーの健全さと文化をはぐくむことが出来ると思っております。まあ、こういうことを考えて、頑張っってク

ラブ優秀賞を目指してもらえればと思います。

会員一人一人が主役、参加すること。会員一人一人がクラブ、地区を支えている。会員一人一人が会費、寄付を払って何かを得る。新しい友と親睦を図り奉仕活動を行い、感動、学び、そしてみんなが幸せになる。こればロータリーのマジックではないかなと思います。

地区大会ですけど、もう迫ってきていますが、10月20日が地区リーダーシップセミナーですが、1回締め切っていますけど、ぜひ登録して頂けたらありがたいかなと思っています。

最期になります、ロータリーのマジックを実現し会長の強いリーダーシップにより記憶に残る1年にしていただければありがたいかなと思っております。そして次の会長にしっかりとバトンを渡してください。皆さんの協力をお願いしたいと思います。時間になりましたので、ご清聴ありがとうございます。



—本日のお食事—



カンリン御前



—地区ゴルフ大会報告—



—関井年度第1回親睦ゴルフコンペ—



- ◆例会日 毎週金曜日 12:10 より
- ◆例会場 ニューミヤコホテル館林（館林市文化会館内）
館林市城町 3-1 TEL0276-50-1541
- ◆事務所 館林信用金庫本店内
館林市本町 1-6-32 TEL・FAX 72-8181
- ◆E:mail tatebayashi.rc@cc9.ne.jp

第 2840 地区ガバナー 森 未廣

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 会 長 | 関井 宏一 | 副会長 | 本島 克幸 |
| 幹 事 | 小堀 良武 | 副幹事 | 藤島 厚 |
| 会報 委員 | 齊藤 一則 | | 森田 信一郎 |
| 発行責任者 | 関井 宏一 | 編集責任者 | 齊藤 一則 |